

日本家族療法学会 第38回大会

日時：

【年次大会】8月27日（金）～28日（土）

【ワークショップ】8月29日（日）

開催方法：実地、オンライン

会場：立正大学品川キャンパス（東京都品川区）

テーマ：マージナリティからの家族療法—ナラティヴのこれまで・ソリューションの今

プログラム：基調講演「ジョンとマイケル—〈問題〉を問題化した人たち」小森康永（愛知県がんセンター）／招聘講演「サインズ・オブ・セーフティは子ども虐待対応の最前線に何をもたらすか」アンドリュ・タネル（サインズ・オブ・セーフティ共同開発者）／大会長講演「マージナリティからの家族療法」安達映子（立正大学）／大会企画シンポジウム1「ナラティヴ・セラピーの30年」小森康永、野口裕二（東京学芸大学名誉教授）、野村直樹（名古屋市立大学）／2「解決志向アプローチ—ソリューションが切り拓く支援のカタチ」阿部幸弘（こころのリカバリー総合支援センター）、黒沢幸子（目白大学）、土屋典子（立正大学）、渡邊直（千葉県柏児童相談所）／3「危機と回復への家族支援—震災から10年、パンデミックのさなかで」芦沢茂喜（山梨県峡東保健福祉事務所）、小澤康司、清水冬樹（東北福祉大学）、瀬藤乃理子（福島県立医科大学）／大会企画トークセッション「ナラティヴ・プラクティショナーが語ること」宇田川元一（埼玉大学大学

院）、国重浩一（ナラティヴ実践協働研究センター）、松嶋秀明（滋賀県立大学）

参加登録期限：8月6日（金）

参加費：

【年次大会】会員9000円、非会員1万円、学生5000円

【ワークショップ】会員8000円、非会員9000円、学生5000円

大会運営事務局：株式会社プロアクティブ

〒650-0034 神戸市中央区京町83 三宮センチュリービル3階

☎078-954-5160

✉jaft38@pac.ne.jp

第26回日本在宅ケア 学会学術集会

日時：

【実地】8月28日（土）～29日（日）

【オンライン】8月25日（水）～31日（火）

開催方法：実地、オンライン

実地会場：広島国際会議場（広島市中区）

テーマ：地域社会が協働で織りなすコミュニティケア

プログラム：学術集会長講演「在宅ケアを支えるケアマネジメント」中谷久恵（広島大学大学院医系科学研究科）／特別講演「ケアをするという営み」皆藤章（京都大学名誉教授）／教育講演1「地域共生社会の実現に向けて」堀田聰子（慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科）／2「リーダーシップで牽引する人材育成と組織開発」出口達也（広島大学大学院人間社会科学研究科）／3「AI・ロボットで創出する近未来のケアレボリューション」坂田信裕（獨協医科大学情報基盤センタースマート医療研究部門）／シン

ポジウム1「情報化を活用した地域包括ケアネットワークの構築」大田章子（脳神経センター大田記念病院福山脳血管医学研究所）、出野妙（茨城県看護協会研修部）、能勢佳子（鹿児島県肝付町福祉課）／2「コミュニティで育む新時代のケア」水野英尚（地域生活ケアセンター小さなたね）、花戸貴司（滋賀県東近江市永源寺診療所）、大槻恭子（ソーシャルデザインリガレッセ）／3「災害・感染のリスクに対応する地域でのサービス提供体制」松井善子（広島県看護協会訪問看護事業局）、田中美千子（中国新聞報道センター）、安岡しずか（高知在宅ケア支援センター）／4「地域で多職種と協働する力を育成する基礎教育カリキュラム」小澤光一郎（広島大学大学院医系科学研究科）、丹羽敦（福岡国際医療福祉大学医療学部）、清水準一（東京医療保健大学千葉看護学部）／市民公開講座「私たちの心づもり—診療現場での対話から」有田健一（広島原爆看護ホーム舟入むつみ園）／映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします」／シネエデュケーション「認知症が私たち家族にくれたギフト」信友直子（映画監督）／ワークショップ「もしバナゲーム」横山晋一郎（脳神経センター大田記念病院広報コミュニケーショングループ）／ランチョンセミナー「送電線の電磁波って危ないの？—WHOの見解を紹介します」大久保千代次（電気安全環境研究所電磁界情報センター）／ランチョンセミナー「スーパーマーケットが考える『地域ケア』とは」木村正博（株式会社フジ）

参加登録期限：8月20日（金）

参加登録費（抄録なし）：会員8000円、非会員1万円、大学院生4000円、学部生2000円

学術集会事務局：広島大学大学院地域保健看護開発学
✉ office@jahc26.hiroshima-u.ac.jp
運営事務局：株式会社 JTB 広島支店
☎ 082-236-3733

日本ルーラルナースング学会第 16 回学術集会

日時：

【ライブ配信】9月18日（土）

【オンデマンド配信】9月19日（日）～9月30日（木）

開催方法：Web 開催（Zoom）

テーマ：東京から発信—中山間医療過疎地・島嶼で織りなされる Care

プログラム：学術集会長講演「中山間医療過疎地・島嶼で勤務する看護師の救急医療・看護に対する学習ニーズ」中村美鈴／教育講演「島しょ医療への招待—東京都のへき地医療」田口健（東京都福祉保健局医療政策部医療調整担当課長）／シンポジウム「東京の中山間医療過疎地・島嶼に暮らす人々と織りなされる Care」／研究発表・実践報告（口演）／交流集会／他

参加費：

【早期（～8月20日）】会員 5000 円，非会員 6000 円，学生 1000 円

【後期（～9月30日）】会員 6000 円，非会員 7000 円，学生 2000 円

※学生は大学院生を除く

※早期登録は抄録集代含む

問い合わせ先：株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9 階

☎ 03-5520-8821

☎ 03-5520-8820

✉ jasrun16@procom-i.jp

URL procomu.jp/rural2021/index.html

第 10 回日本公衆衛生看護学会学術集会 10 周年記念大会 6th International Conference of Global Network of Public Health Nursing 合同開催

日時：2022 年 1 月 8 日（土）～9 日（日）

テーマ：平時が大事！リスクに備え「生」を衛るポジティブヘルス

演題・ワークショップ登録期限：8 月 23 日（月）

参加登録期間：

【事前】10 月 29 日（金）

【一般】10 月 30 日（土）～1 月 18 日（火）

参加費：

【事前】会員 1 万円，非会員 1 万 1000 円，学生 3000 円，ワークショップ 1 万円

【一般】一般 1 万 1000 円，1 万 2000 円，学生 3000 円

学術集会事務局：大阪大学大学院公衆衛生看護学教室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-7

☎ 06-6879-2550

✉ phn10j6g@sahs.med.osaka-u.ac.jp

運営事務局：株式会社日本旅行大阪法人営業統括部 MICE 営業部

〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町 3-4-1 山口玄ビル 6 階

☎ 06-4256-3869

FAX 06-6204-1763

✉ 10th_japhn@nta.co.jp

開催情報は 7 月 1 日現在のものです。最新の情報は主催者にお問い合わせください。

● ● ●

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講演会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

● ● ●

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 03-3817-5774

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp